

報告第7号

一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定に従い、一般財団法人「清和文楽の里協会」の経営状況を地方自治法施行令第173条の定める書類を添付し報告します。

平成30年6月7日提出

山都町長 梅 田 穰

平成29年度
事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一般財団法人清和文楽の里協会

1. 一般財団法人清和文楽の里協会の概況

(1) 法人の概況

① 設立趣意書

旧清和村では、昭和 54 年以来緑あふれ文化を尊び豊かで快適な生活のある農村文化村を創造するために『文楽の里づくり』として、清和文楽の伝承、特産品の開発、有機農業の振興、地域の資源である'もの'と'人材'の活用等をすすめてきました。

170年余り伝わる清和文楽は、奉納芝居として豊作祈願と願成のまつりに村人が自ら上演して伝えてきました。この祭りは、村人の豊作への願いと共に厳しい生産活動の潤や休息の日としても大事な年中行事でした。

往時の村人になくってはならなかった祭りも、時代の変遷と共に形態を変え、清和文楽は奉納されなくなり、太夫も後継者がなく、公演回数も年間数回を数える程度になり、保存会員の高齢化が進み存続の危うさを迎えていました。

『文楽の里づくり』は平成4年に清和文楽館として結実し、今年度は出張公演を含め合計173回の公演を行い、約5,107人の入場者があり、そのことによって文化の伝承と地域の活性化を図っております。都市との交流を通じて蘇ったこの清和文楽を後世に伝承するためにも運営主体を磐石にする必要があります。

奉納芝居に持ち寄っていた弁当の『十人重箱』は、旧清和村の食文化も育みました。年中行事の中でも最大の祭りには、材料を吟味し贅をこらした料理やあるいは代々受け継がれた漬物の味が詰められ、味は研ぎ澄まされ、旧清和村の味の原形をつくってきました。このようにして伝えられた郷土料理と農産加工品を提供し食文化を後世に伝えていく必要があります。

清和高原天文台では星座の観望、天体の観測をとおしての都市農村交流や天文現象の情報提供などを行っています。

文楽の里協会は、自然現象や農村文化を発信しながらその伝承や充実を図り、各文化が生き生きと地域の人々の生活の中で存在し、地域の文化水準の高揚と地域の活性化を図ることで住民福祉の向上と充実に寄与し、旧清和村が発展することを目的として設立するものです。

② 設立年月日 平成9年4月1日

③ 目的 (定款第3条)

この法人は、山都町清和地域に存在する貴重な資源としての伝統芸能、食文化を伝承、啓発し、また、自然景観を活用することで地域の発展に貢献し、豊かで快適な生活がある農村文化村を創造することを目的とする。

④ 事業 (定款第4条)

- ・清和文楽の保存伝承及び後継者の育成
- ・清和文楽館の管理運営
- ・清和地域の食文化の振興
- ・清和物産館の管理運営
- ・清和地域の自然に関する調査研究及び広報活動
- ・清和高原天文台関係の管理運営
- ・山都町住民の文化活動の促進

・前各号のほか、この協会の目的達成上必要な事業

⑤ 主たる事務所 熊本県上益城郡山都町大平 152 番地

⑥ 役員等に関する事項

役員等

理事 坂本美喜雄(理事長)、坂本英博、渡辺 久

評議員 渡辺民生、片山勇次、佐野正月、村手隆、増田公憲、平川知恵美、原田さゆり

監事 渡辺民雄、澤村祐治

⑦職員に関する事項

清和文楽館 飯星直子、佐藤義和、岡本 翔

清和物産館 上田真代、渡辺奈津子

清和高原天文台 渡辺 久 (兼 営業)、山下真衛

営業 東 美香、

⑨ 役員会等に関する事項 (別紙 全体行事経過)

⑩ 許認可等に関する事項 平成 23 年 3 月 18 日一般財団法人移行認可 熊本県知事

(2) 沿革

平成 4 年 4 月 25 日	清和文楽館落成
平成 5 年 4 月 25 日	清和高原天文台落成
平成 6 年 4 月 25 日	清和物産館落成
平成 9 年 3 月 31 日	財団法人清和村文楽の里協会設立 理事長 甲斐 敏就任
平成 10 年 4 月	天文台宿泊棟全 10 棟完成
平成 11 年 4 月 25 日	レストラン星座の森落成
平成 11 年 6 月 8 日	理事長 兼瀬哲治就任
平成 13 年 4 月 1 日	道の駅 清和文楽邑落成
平成 16 年 4 月 24 日	清和郷土料理館落成
平成 16 年 11 月 30 日	財団法人清和文楽の里協会へ名称変更登記
平成 17 年 5 月 26 日	理事長 甲斐利幸就任
平成 18 年 4 月 1 日	指定管理者制の下管理運営
平成 19 年 3 月 27 日	理事長 福田幸一就任
平成 20 年 3 月	栗加工施設物産館敷地へ建設
平成 20 年 12 月	新公益法人制度施行 (特例民法法人へ)
平成 21 年 4 月 1 日	指定管理制の下で運営開始 (期間 5 年)
平成 21 年 5 月 25 日	理事長 福田幸一再任
平成 23 年 4 月 1 日	一般財団法人へ移行登記
平成 25 年 6 月 19 日	理事長 鈴木幸生就任 評議員、理事監事改選
平成 26 年 4 月 1 日	指定管理制の下で運営開始 (期間 5 年)
平成 27 年 6 月 16 日	理事長 鈴木幸生再任 評議員、理事改選
平成 28 年 11 月	西日本文化賞受賞
平成 29 年 6 月 5 日	理事長 坂本美喜雄就任 理事改選

(3) 加盟組織

熊本県観光連盟／道の駅熊本県分科会／熊本県公立文化施設協議会／全国公益法人協会／熊本東法人会／熊本労働基準協会／上益城観光推進協議会／山都町観光協会／NTT ユーザー協会／町村会／JTB 観光券契約店連盟／熊本教育旅行誘致協議会／山都町商工会

(4) 管理施設の概要

施設名	主要用途	主な設備
清和文楽館	劇場・資料館・文化ホール	客席200席
清和物産館	物産展示即売、食文化試食販売	食堂120名
清和郷土料理館	食文化試食販売・多目的ホール	大食堂120名、個室20名
栗加工所	栗菓子製造	
清和高原天文台	天体観測・宿泊・食堂	天文台、宿泊棟10棟、レストラン
道の駅トイレ 及び駐車場	公衆トイレ 駐車場	男子トイレ5、女子トイレ4 多目的トイレ1、駐車帯59台（大型3）

2. 全体行事経過

期 日	行 事	備 考
4月17日	平成28年度決算監査	決算監査
4月17日	理事会	平成28年度事業報告及び決算書類等の承認について
4月23日	理事会	役員改選について
5月22日	理事会	28年度決算、選定委員会結果
6月5日	評議委員会	平成28年度事業報告及び決算書類等の承認について
6月5日	理事会	理事長選任について
6月21日	理事会	5月末運営状況について
7月7日	理事会	6月末見込みについて
7月26日	理事会	6月末経営状況について
8月23日	理事会	7月末経営状況について・就業規則の改定について
9月20日	理事会	8月末経営状況について
9月20日	評議委員会	8月末運営状況について

9月30日	上半期実地棚卸監査	棚卸
10月19日	上半期決算監査	上半期監査
10月19日	理事会	上半期決算について
11月24日	理事会	10月末経営状況について
12月27日	理事会	11月末経営状況について
1月28日	理事会	12月末経営状況について
2月21日	理事会	1月末経営状況について・平成30年度事業計画について
3月26日	理事会	2月末経営状況について
3月31日	決算実地棚卸	棚卸

3. 利用者数等

[単位：人件]

施設	項目	平成29年度	平成28年度
文楽館 (人)	公演	5,107	5,328
	見学	984	731
	その他	315	375
	合計	6,406	6,434
天文台 (人)	天文台	2,064	994
	宿泊	1,334	1,436
	合計	3,398	2,430
物産館 ビュッフェ数 (件)	売店	50,295	46,497
	食堂	11,161	10,160
	合計	61,456	56,657

各施設の事業報告

(1) 清和文楽館

- ① 清和文楽館は開館25周年を迎え、6月には25周年記念公演を開催することが出来ました。25周年記念公演に向け、技芸向上のため淡路人形座より人形指導に講師招聘しました。山都町を始め、関係者各位、マスコミ関係、清和文楽を応援して下さるたくさんのお客様にご来場頂きました。

GWフェスタは熊本地震前の約8割ほどしか集客できませんでした。GWに限らずイベントの周知方法としてチラシ・ポスター以外にSNSの活用、マスコミ等の取材要請など広範囲に発信できる方法を考える必要があります。

今年度は12月には熊本地震復興支援 淡路人形座・清和文楽ジョイント公演を開催することが出来ました。震災後約2年経過し道路状況や旅行者の動きが回復しつつあり、清和文楽の原点でもある淡路人形座との公演を開催することで、震災後の町の観光拠点としての再始動や保存会の技芸維持向上につながり、伝統芸能継承の基礎づくりが前進しました。

3月には熊本地震復興支援「能・清和文楽人形芝居共同公演」を開催することが出来ました。熊本地震復興支援として、能楽・金春流の能楽師として芸道を守り続けている「櫻間家」が熊本に縁の深いこともあり、山都町の伝統文化である清和文楽との共同公演で盛り上げたいとの申し出があり、山都町、山都町教育委員会、山都町観光協会との実行委員会を立上げることで実現することが出来ました。日本の伝統芸能である能楽の公演を清和文楽館で共同開催することで、新たな観光文化の愛好家を発掘し清和文楽の発展に貢献をいただきました。

- ・見学売上 383千円（前年度274千円）
- ・公演鑑賞売上 6,568千円（前年度5,074千円）
- ・出張公演売上 3,349千円（前年度5,473千円）
- ・公演回数 173回（前年度174回）

② 施設管理部門

道の駅 トイレ改修(町負担)

空調機用冷温水循環ポンプ取替(町負担)

管理運営に関する基本協定書「別記管理業務仕様書」に基づいて良好な状態を維持管理し館内の清掃業務、緑化管理、保守点検、防火管理などサービス面、安全面について管理を行った。また、老朽化・経年劣化による施設・設備の営繕箇所については町へ随時報告しています。

【伝承事業】

開催日	事業名	動員数等(人・回) 29年度/28年度	備考
通 年	定期公演・予約公演	173回/174回	ミニ公演含む
4月29日～5月5日	GWフェスタ	228人 / 41人	9回 壺坂霊験記
6月7日～9日	淡路招聘公式練習(人形指導)		絵本太功記
6月24日	文楽館25周年記念公演	200人	絵本太功記
8月12日～15日	おかえりなさいフェスタ	83人 / 80人	5回 日高・阿波
9月10日	清和文楽の里まつり	406人/406人	2回 雪おんな
10月14日	薪文楽	200人/191人	雪おんな・壺坂霊験記
12月23日	淡路人形座・清和文楽ジョイント公演	200人	日高川・阿波の鳴門
1月2日	新春特別公演	67人/43人	雪おんな
1月3日	能・清和文楽共同公演	150人	雪おんな

【対外事業】

開催日	事業名	備考
5月25日	天草岬亭出張公演	日高川入相花王
9月16日	県立劇場出張公演	傾城阿波の鳴門
9月29日	サントリー文化財団出張公演	寿式三番叟
10月7日	九州国立博物館出張公演	雪おんな
10月21日	イオンモール熊本出張公演	雪おんな
10月31日	ホテル日航出張公演	雪おんな
11月19日	護国神社菓子祭り出張公演	雪おんな
1月21日	佐賀エイブル出張公演	傾城阿波の鳴門
2月4日	宇土市民会館出張公演	雪おんな
2月17日	植木公民館出張公演	傾城阿波の鳴門
2月17日	清水公民館出張公演	傾城阿波の鳴門
2月24日	本さつまや出張公演	寿式三番叟

【自主文化企画事業】

開催日	事業名	動員数等(人) 29年度/28年度	備考
12月9日	年忘れ玄海竜二一座公演	320/375	2回公演
12月14日	文楽館杯グランドゴルフ大会	50/54	懇親会有

【中庭利用実績】

開催日	事業名	備考
4月～3月	グラウンドゴルフ (40回)	地元地区、各種団体、大会等
9月11日	文楽の里まつり会場使用	

【地元小中学校に関する関連事業】

開催日	事業名	備考
5月～2月	文楽クラブ(清和小) 三味線指導 1回60分	10回 12月学習発表会
5月～3月	総合的な学習(清和小) 6年生対象 人形、太夫、三味線 1回60分	17回 12月学習発表会 2月町内小学校6年生披露
8月1日・2日	文楽講座(清和小・清和中)	
10月8日	文楽所作踊り(清和中学校)	薪文楽

【施設管理業務】

開催日	事業名	備考
通年	道の駅トイレ清掃(朝夕2回)	
通年	電気設備点検	1回/月(九州電気保安協会)
通年	浄化槽保守点検	2回/月(大谷清掃公社)
通年	閉館時の警備	業者委託(九州警備)
通年	文楽邑周辺美化作業(芝刈、草刈)	
7月	消防訓練	
9月	消防設備点検	業者委託(中九州アイエス)
9月	舞台吊物点検	青光システム
11月	建築設備定期検査・特定建築物検査	日本技術

〔2〕清和物産館

清和物産館は23年目を迎えました。経常収益計は104,393千円、経常費用計99,936千円でした。

インバウンドの団体が定期的に入り、地域団体の会議・懇親会等での利用もあり、ゴールデンウィーク・お盆は昨年以上の売上があったが、7月～10月は連休と悪天候が重なり、大幅な売上増にはつながりませんでした。幣立神社・高千穂へ行かれるお客様の利用は変わらず、10月11月は行楽目的の団体利用が多くありました。2月からはジビエ商品を販売開始しました。

部門毎の事業報告は次の通りです。

(売店)

30年2月からジビエの販売を開始。猪肉・鹿肉・加工品(ウインナー)を冷凍で販売し男性客を中心に好評です。売店では、商品整理・清掃に取り組み賞味期限の確認と欠品商品が無い様に努めました。また、新採用の従業員も含め接客対応・電話対応の基本を徹底し県北への物産館研修も行いました。

(栗加工)

本年は、新商品として「清和の栗ようかん」を発売しました。これまで販売していた「まるごと栗ようかん」「栗笑い」「ちゃぐりあん」と一緒にしたギフトセットで販売したところ、引出物としての需要が多数ありました。清和の道の駅でしか買えないという強みを生かし、ギフトセットの展開や販売時期等を考え売上向上に努めました。

(野菜)

野菜販売の売台を一つにまとめ、お客様が見やすい棚の配置に変更しました。売店の中心に配置したことで、導線も良くなり、生産者の方には土日・祝日に多めに出荷をお願いし売上強化に努めました。また、これまで清和地区に限定していた出荷者を山都町全域に広げ、新しい出荷者を募集し野菜の種類と出荷数の拡大を目指します。

(店頭販売)

対面販売を土日・祝日に力を入れ、集客がある時に売り逃しの無い様に努めました。大型連休には生産者の方と毎年恒例のヤマメの塩焼き・ソフトクリーム・甘酒(正月)を販売しました。

(食堂)

調理経験の豊富な料理長を中心に、「だし」や味付け・調理の基本を食堂担当全員で学んだ成果が出てきています。郷土料理の文楽膳や文楽だご汁膳に加え、2月からは「ジビエ」料理も展開しており、更なる売上向上と集客向上に繋がりたいです。

(研修)

1月23日 文楽やさい市と合同で県北の道の駅4駅を視察しました。

(修繕)

トイレ蛇口(協会負担)・製氷機修理(協会負担)・グリストラップ清掃(協会負担)・郷土料理館冷凍庫修理(協会負担)・食堂地下排水パイプ修理(協会負担)

(購入)

郷土料理館冷凍庫・真空包装機・売店冷凍庫(山都町負担)

(主な行事)

時 期	事 業 名	事 業 内 容
4/28～5/5	GW フェスタ	たけのご御膳・対面販売他
4/4	物販	イオン延岡
4/8	山都のめぐみフェア	山都町の保存食を PR(通潤橋にて)
5/30	物販	イオン延岡
6/24	文楽館 25 周年記念公演	記念公演後食事 225 名
7/4	物販	イオン延岡
7/9	物販	関西山都会(ホテル日航熊本)
7/22～7/26	絵本カーニバル	郷土料理館使用
8/11	スターフェスタ物販	カレー・飲料他
9/10	清和文楽の里まつり	
10/4	物販(役場)	福岡水曜日
10/14	薪文楽	公演食事 約 200 名
10/19	物販	県立劇場
10/21・22	物販	上益城観光と物産展(嘉島クレア)
11/6	農業コンクール審査会	
11/15～19	物販	福岡岩田屋(役場)
11/17・18	石橋サミット	公演後食事 50 名
11/19	物販	護国神社菓子祭り
12/5・12	物販	イオン延岡
12/23	淡路一座ジョイント公演	公演食事 162 名
12/25・26	お節荷造り・発送	1,100 個
1/1～3	正月特別メニュー	
1/8	賀詞交換会	懇親会食事 64 名
2/3	恵方巻き	売店・食堂にて販売
2/14～16	SMT S 2018(幕張メッセ)	商談会(山の都物産館連絡協議会)

2/17～	ジビエ販売開始	
3/18	歌謡連盟コンサート	昼食 160名
3/24	能・清和文楽共同公演	公演食事 約150名

〔3〕清和高原天文台

平成 29 年度は、27 年度売上を目標に運営を行ってきたが、秋以降の天候不良、大寒波による大雪が業績を伸ばせなかった主な原因でした。尚且つ熊本地震による通潤橋や阿蘇方面の幹線道路の復旧の遅れによる打撃は否めず、28 年度売上をも下回る結果となりました。平成 29 年度清和高原天文台の収支決算額は、全体売上額 17,732,584 円（うち指定管理委託料 5,518,519 円）、経常費用合計 16,774,353 円、当期経常増減額は 958,231 円でした。

集客を伸ばすため、九州各県への営業活動を行ってきたが、本施設の認知度は低く、天文台+天体観測目的の宿泊者だけでなく、町民価格の宿泊プラン、周囲の敷地・景観の活用、他の施設や団体との連携も交えた天文台独自の集客計画が必要です。

天文台

29 年度は大きな天文現象はなかったものの、本年度の観測者数は 2,064 人（前年度 994 人）で春から夏までの観測者数が特に伸びました。

主な開催行事として七夕観望会、スターフェスタ、ペルセウス座流星群観望会、中秋の名月、しし座流星群観望会、双子座流星群観望会、初日の出観望会、月食観望会などを実施してきたが、秋以降の後半は特に天候不良で観測できず冬の寒波、夜の観測時間帯の晴天率の低さなど天候に悩まされました。

天候不良の日は、シミュレーションソフトを使った星座解説や観測室の大型望遠鏡の見学案内をするなど応急的な対応を行いました。

星空ガイド案内人不在に伴うスタッフ募集を行ってきたが結果的に応募がありませんでした。今後も専門スタッフが定着するまでは、観測指導を兼ねたスポット要員を充当していきたいです。

SNS による情報発信も行って来たが、その効果をフルに発揮し且つトラブルを回避していく為にも、操作や知識を十分理解した上で取り扱う研修も必要です。

宿泊・レストラン

本年度の宿泊利用者数 1,334 人（前年度 1,436 人）、利用棟数は 413 棟（前年度 471 棟）、1 棟平均宿泊数は 3.47 名（前年度 3.05 人）で 1 棟当たりの利用者数が増加した。また、8 月までの売り上げが 27 年度を上回っていたものの、9 月以降の天候不良が原因で、宿泊予約が落ち込む結果となりました。

インターネット（じゃらんネット）による宿泊の予約件数は、売上げ全体の半数を占めており、稼働率を上げる対策として他社のネット契約も検討したいです。

天候に左右されない宿泊対策として、学校・大学等の合宿誘致を強化し、その他、周辺の自然環境や敷地を活かした催事の開催など天体観測を目的に利用される宿泊者以外の宿泊プランも検討していくことが求められます。

また、雨天時の宿泊客の満足度を高める夜の時間の過ごし方対策も課題であります。

レストランの焼肉については、予約数に応じて、町内業者から仕入れることで仕入費の削減と事前準備の手間が改善されました。今後は肉以外の料理プランも検討し、利用者の

ニーズに応えられるようにしていきたいです。(郷土料理、ジビエプラン、地元宴会料理など)

外国人宿泊者の受け入れ対策も事前に準備していく必要があります。

(開催行事)

開催日	行事名	備考
4/28～5/6	GW観望会	観測者 174 名
7/7	七夕観望会	七夕飾り、短冊募集
8/11	清和高原スターフェスタ	213 名 朝日自治振興区共催
8/12	ペルセウス座流星群観望会	126 名
10/4	中秋の名月観望会	26 名
11/17-18	しし座流星群観望会	17 日中止 18 日 27 名
12/13	双子座流星群観望会	5 名
1/1	初日の出観望会	約 80 名 曇天
1/2	スーパームーン観望会	12 名
1/31	月食とスーパームーン観望会	曇天で観測できない
1 月～2 月	ぎょしゃ座の五角形で合格祈願	大雪・寒波で来館者なし
2/25	井無田共同野焼き※雨で焼けない	3/14 職員で野焼き実施

(施設管理、環境整備)

周辺の環境整備は、周囲の芝刈り及び樹木の剪定などを徹底して行い、敷地内の景観が大幅に改善されてきました。引き続き維持管理に努めていきたいです。また、周辺の芝焼きも毎年、井無田集落の野焼きとあわせて共同で実施しました。

- 閉館時警備 業者委託 (天文台、レストラン)
- 浄化槽管理 業者委託 (毎月1回)、排水管の清掃
- 防火管理 平成29年10月消火訓練 平成30年1月避難訓練
- 芝刈り 夏期 都度
- 樹木管理 冬期 桜剪定、消毒

(営繕等)

施設は約25年が経過し、天文台、キャビン、レストランの施設設備の老朽化、経年劣化による修繕が必要とされる箇所が多く見受けられます。老朽化した備品の更新も必要であり当協会に対応できない営繕等については町と相談していきます。

その他、天文台の観測機材（備品等）の整理が必要。

① 修繕実績（町対応）

- ・キャビン外壁補修 2、3、6号棟
- ・天文台研修室ガラス交換
- ・レストランデッキ、廊下、周囲の壁板の一部 防腐剤塗装

決 算 報 告 書

自 29 年 4 月 1 日

至 30 年 3 月 31 日

熊本県上益城郡山都町大平152

一般財団法人 清和文楽の里協会

貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計		法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計		
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	1,926,445	893,242	9,306,633	1,576,965	1,576,965	13,703,285	
未収金	244,191	8,400	724,424	0	0	977,015	
前払金	7,530	11,420	8,830	0	0	27,780	
貯蔵品	0	65,667	188,053	0	0	253,720	
商品	0	69,777	229,691	0	0	299,468	
材料(物産館)	0	0	370,230	0	0	370,230	
加工材料(物産館)	0	0	2,431,659	0	0	2,431,659	
材料(天文台)	0	43,656	0	0	0	43,656	
仮払金	235,000	0	0	0	0	235,000	
流動資産合計	2,413,166	1,092,162	13,259,520	1,576,965	1,576,965	18,341,813	
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
基本財産預金	0	0	0	30,000,000	30,000,000	30,000,000	
基本財産合計	0	0	0	30,000,000	30,000,000	30,000,000	
(2) 特定資産							
後継者育成預金	0	0	0	10,615,045	10,615,045	10,615,045	
設備投資修繕資金	0	0	0	42,314,813	42,314,813	42,314,813	
協会備品資金	0	0	0	2,532,000	2,532,000	2,532,000	
財政運営資金	0	0	0	23,330,388	23,330,388	23,330,388	
特定資産合計	0	0	0	78,792,246	78,792,246	78,792,246	
(3) その他固定資産							
車両運搬具	2	0	275,000	1	275,003	275,003	
什器備品	2	0	6	0	8	8	
ソフトウェア	0	0	0	335,384	335,384	335,384	
建物付属設備	0	0	3,486,690	0	3,486,690	3,486,690	
その他の固定資産合計	4	0	3,761,696	335,385	4,097,085	4,097,085	
固定資産合計	4	0	3,761,696	109,127,631	112,889,331	112,889,331	
資産合計	2,413,170	1,092,162	17,021,216	110,704,596	131,231,144	131,231,144	
II 負債の部							
1. 流動負債							
買掛金	0	0	1,954,652	0	1,954,652	1,954,652	
未払金	1,415,452	712,141	3,081,864	827,416	6,036,873	6,036,873	
預り金	32,300	14,000	89,656	918,577	1,054,533	1,054,533	
内部会計仮受金	0	0	0	0	0	0	
仮受金	125,415	56,566	171,492	99,000	452,473	452,473	

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計	法人会計	法人会計		
未払法人税等	0	0	71,000	0	0	0	0	71,000	
未払消費税等	437,594	279,338	1,644,068	0	0	0	0	2,361,000	
流動負債合計	2,010,761	1,062,045	7,012,732	0	0	0	0	11,930,531	
2. 固定負債	0	0	0	0	0	0	0	0	
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
負債合計	2,010,761	1,062,045	7,012,732	0	0	0	0	11,930,531	
III 正味財産の部									
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0	30,000,000	
基本財産	0	0	0	0	0	0	0	30,000,000	
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0	30,000,000	
2. 一般正味財産	402,409	30,117	10,008,484	78,859,603	78,859,603	78,859,603	78,859,603	89,300,613	
一般正味財産	402,409	30,117	10,008,484	108,859,603	108,859,603	108,859,603	108,859,603	119,300,613	
正味財産合計	2,413,170	1,092,162	17,021,216	110,704,596	110,704,596	110,704,596	110,704,596	131,231,144	
負債及び正味財産合計									

正味財産増減計算書内訳表
平成 29 年 4 月 1 日 から 平成 30 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
	清和文楽館	天文台	物産館	物産館	法人会計	法人会計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
【基本財産運用利益】	【 0】	【 0】	【 0】	【 0】	【 25,299】	【 25,299】	【 25,299】	【 25,299】	【 25,299】
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【天文台販売収入】	【 0】	【 112,039】	【 0】	【 112,039】	【 112,039】	【 112,039】	【 112,039】	【 112,039】	【 112,039】
物品販売売上	0	112,039	0	112,039	0	0	0	0	112,039
【郷土料理事業収入】	【 0】	【 5,073,109】	【 22,510,474】	【 5,073,109】	【 22,510,474】	【 27,583,583】	【 27,583,583】	【 27,583,583】	【 27,583,583】
天文台郷土料理収入	0	5,073,109	22,510,474	5,073,109	22,510,474	27,583,583	27,583,583	27,583,583	27,583,583
物産館郷土料理収入	0	0	22,510,474	0	22,510,474	22,510,474	22,510,474	22,510,474	22,510,474
【受取利息収入】	【 73】	【 50】	【 42】	【 73】	【 50】	【 174】	【 174】	【 174】	【 174】
受取利息	73	50	42	73	50	174	174	174	174
【利用料金収入】	【 11,470,537】	【 6,937,612】	【 6,019】	【 11,470,537】	【 6,937,612】	【 18,414,168】	【 18,414,168】	【 18,414,168】	【 18,414,168】
公演料金収入	11,470,537	6,937,612	6,019	11,470,537	6,937,612	18,414,168	18,414,168	18,414,168	18,414,168
見学料金収入	6,568,115	0	0	6,568,115	0	6,568,115	6,568,115	6,568,115	6,568,115
観測料収入	383,633	0	0	383,633	0	383,633	383,633	383,633	383,633
宿泊利用料金収入	0	1,047,556	0	1,047,556	0	1,047,556	1,047,556	1,047,556	1,047,556
施設利用料金収入	187,965	5,890,056	6,019	187,965	5,890,056	5,890,056	5,890,056	5,890,056	5,890,056
企画事業収入	883,334	0	0	883,334	0	883,334	883,334	883,334	883,334
出張公演収入	3,349,340	0	0	3,349,340	0	3,349,340	3,349,340	3,349,340	3,349,340
派遣事業収入	98,150	0	0	98,150	0	98,150	98,150	98,150	98,150
【受託事業収入】	【 16,017,240】	【 5,518,519】	【 0】	【 16,017,240】	【 5,518,519】	【 21,535,759】	【 21,535,759】	【 21,535,759】	【 21,535,759】
受託料収入	16,017,240	5,518,519	0	16,017,240	5,518,519	21,535,759	21,535,759	21,535,759	21,535,759
町費補助金等収入	119,091	0	0	119,091	0	119,091	119,091	119,091	119,091
【物産館販売売上】	【 0】	【 0】	【 75,898,257】	【 0】	【 75,898,257】	【 75,898,257】	【 75,898,257】	【 75,898,257】	【 75,898,257】
物産館販売売上	0	0	75,898,257	0	75,898,257	75,898,257	75,898,257	75,898,257	75,898,257
受託販売手数料	0	0	36,535,411	0	36,535,411	36,535,411	36,535,411	36,535,411	36,535,411
受託販売売上	0	0	36,535,411	0	36,535,411	36,535,411	36,535,411	36,535,411	36,535,411
【加工事業収入】	【 0】	【 0】	【 25,587,871】	【 0】	【 25,587,871】	【 25,587,871】	【 25,587,871】	【 25,587,871】	【 25,587,871】
加工事業収入	0	0	25,587,871	0	25,587,871	25,587,871	25,587,871	25,587,871	25,587,871
【加工事業収入】	【 0】	【 0】	【 5,118,254】	【 0】	【 5,118,254】	【 5,118,254】	【 5,118,254】	【 5,118,254】	【 5,118,254】
加工事業収入	0	0	5,118,254	0	5,118,254	5,118,254	5,118,254	5,118,254	5,118,254
【雑収入】	【 561,900】	【 91,255】	【 860,576】	【 561,900】	【 91,255】	【 1,517,663】	【 1,517,663】	【 1,517,663】	【 1,517,663】
雑収入	561,900	91,255	860,576	561,900	91,255	1,517,663	1,517,663	1,517,663	1,517,663
経常収益計	28,049,750	17,732,584	104,393,622	28,049,750	17,732,584	150,205,196	150,205,196	150,205,196	150,205,196
(2) 経常費用									
【事業費】	【 33,706,806】	【 16,774,353】	【 99,936,332】	【 33,706,806】	【 16,774,353】	【 150,417,491】	【 150,417,491】	【 150,417,491】	【 150,417,491】
期首棚卸高	0	180,824	3,639,713	0	180,824	3,820,537	3,820,537	3,820,537	3,820,537
物品販売仕入	0	51,143	51,869,205	0	51,143	51,920,348	51,920,348	51,920,348	51,920,348
郷土料理仕入	0	1,793,864	8,370,068	0	1,793,864	10,163,932	10,163,932	10,163,932	10,163,932

(単位：円)

科	目	実施事業等会計			その他会計		法人会計		合計
		清和文楽館	天文台	物産館	法人会計	法人会計			
加工事業仕入		0	0	2,381,079	0	0	0	2,381,079	
期末棚卸高		0	179,100	3,219,633	0	0	0	3,398,733	
給料手当		13,176,420	4,310,322	9,006,680	0	0	0	26,493,422	
臨時雇賃金		6,091,418	3,614,015	13,067,907	0	0	0	22,773,340	
福利厚生費		1,284,637	452,456	472,714	0	0	0	2,209,807	
法定福利費		2,385,871	1,163,537	2,728,976	0	0	0	6,278,384	
旅費交通費		589,191	11,000	242,481	0	0	0	842,672	
通信運搬費		287,432	244,579	692,775	0	0	0	1,224,786	
事務用品費		210,733	45,807	50,484	0	0	0	307,024	
消耗品費		593,676	770,684	750,509	0	0	0	2,114,869	
修繕費		100,506	134,384	208,746	0	0	0	443,636	
印刷製本費		475,995	71,631	373,090	0	0	0	920,716	
燃料費		748,251	189,104	221,811	0	0	0	1,159,166	
光熱水料費		2,483,076	1,752,178	5,570,171	0	0	0	9,805,425	
賃借料		248,200	629,575	419,600	0	0	0	1,297,375	
保険料		84,880	36,080	149,420	0	0	0	270,380	
諸謝金		430,167	102,835	124,032	0	0	0	657,034	
租税公課		77,459	10,006	5,205	0	0	0	92,670	
支払負担金		146,892	0	183,169	0	0	0	330,061	
減価償却費		340,967	0	694,120	0	0	0	1,035,087	
委託費		2,264,472	1,306,312	1,638,261	0	0	0	5,209,045	
販売促進費		0	0	189,093	0	0	0	189,093	
雑費		1,686,563	83,117	106,656	0	0	0	1,876,336	
【管理費】		0	0	0	0	3,930,585	0	3,930,585	
役員報酬		0	0	0	0	1,740,000	0	1,740,000	
福利厚生費		0	0	0	0	64,544	0	64,544	
会議費		0	0	0	0	112,715	0	112,715	
旅費交通費		0	0	0	0	13,866	0	13,866	
消耗品費		0	0	0	0	5,192	0	5,192	
保険料		0	0	0	0	45,500	0	45,500	
諸謝金		0	0	0	0	142,575	0	142,575	
租税公課		0	0	0	0	38,073	0	38,073	
支払負担金		0	0	0	0	66,829	0	66,829	
委託費		0	0	0	0	800,000	0	800,000	
減価償却費		0	0	0	0	174,981	0	174,981	
雑費		0	0	0	0	100,316	0	100,316	
研修費		0	0	0	0	625,994	0	625,994	
研究費用計		33,706,806	16,774,353	99,936,332	0	3,930,585	0	154,348,076	
経常費用計		△ 5,657,056	958,231	4,457,290	△	3,901,345	△	4,142,880	
評価損益調整前経常増減額		△ 5,657,056	958,231	4,457,290	△	3,901,345	△	4,142,880	
当期経常増減額									

科	目	実施事業等会計			その他会計			法人会計		合計
		清和文楽館	天文台	物産館	物産館	法人会計	法人会計			
2.	経常外増減の部									
	(1) 経常外収益	0	0	0					0	0
	経常外収益計									
	(2) 経常外費用	0	0	0					0	0
	経常外費用計									
	当期経常外増減額	0	0	0					0	0
	他会計振替額	30,641,470	△ 9,193	△ 8,105,549	△ 22,526,728					
	当期一般正味財産増減額	24,984,414	949,038	△ 3,648,259	△ 26,428,073				△ 4,142,880	
	法人税、住民税及び事業税	0	0	71,000	0					71,000
	一般正味財産増減額	24,984,414	949,038	△ 3,719,259	△ 26,428,073				△ 4,213,880	
	一般正味財産増減額	△ 24,582,005	△ 918,921	13,727,743	105,287,676				93,514,493	
	一般正味財産期首残高	402,409	30,117	10,008,484	78,859,603				89,300,613	
	一般正味財産期末残高									
II	指定正味財産増減の部									
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0				0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	30,000,000				30,000,000	
	指定正味財産期末残高	0	0	0	30,000,000				30,000,000	
III	正味財産期末残高	402,409	30,117	10,008,484	108,859,603				119,300,613	
	正味財産期末残高									

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ①棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品等の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- ②消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 会計方針の変更

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	30,000,000			30,000,000
小 計	30,000,000			30,000,000
特定資産				
後継者育成資金	10,615,045			10,615,045
設備投資修繕資金	42,314,813			42,314,813
協会備品資金	2,532,000			2,532,000
財政運営資金	23,330,388			23,330,388
小 計	78,792,246			78,792,246
合 計	108,792,246			108,792,246

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産預金	30,000,000	(30,000,000)	()	()
小 計	30,000,000	(30,000,000)	()	()
特定資産				
後継者育成資金	10,615,045	()	(10,615,045)	()
設備投資修繕資金	42,314,813	()	(42,314,813)	()
協会備品資金	2,532,000	()	(2,532,000)	()
財政運営資金	23,330,388	()	(23,330,388)	()
小 計	78,792,246	()	(78,792,246)	()
合 計	108,792,246	(30,000,000)	(78,792,246)	()

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
【文楽館】			
キャラバン	2,256,810	2,256,809	1
軽トラック	702,470	702,469	1
火の見櫓の段絵幕	367,500	367,499	1
阿波の鳴門 幕	420,000	419,999	1
【天文台】			
【物産館】			
物産館売店改装工事	1,101,600	339,660	761,940
物産館食堂改装工事	3,132,000	809,100	2,322,900
物産館トイレ改修工事	507,600	105,750	401,850
軽ワゴン	880,000	605,000	275,000
ストアコントローラー	1,127,500	1,127,499	1
ポスレジ	192,500	192,499	1
ポスレジ	192,500	192,499	1
ポスレジ	192,500	192,499	1
ポスレジ 食堂	388,500	388,499	1
ポスレジ 郷土料理館	388,500	388,499	1
【法人会計】			
サクシードバン	857,140	857,139	1
ソフトウェア	620,000	620,000	
販売管理システム	874,908	539,524	335,384
合 計	14,202,028	10,104,943	4,097,085

6. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
熊本地震助成金	山都町役場	6,000,000		6,000,000		
熊本県施設維持補助金	熊本県		119,091	119,091		
合 計		6,000,000	119,091	6,119,091		

7. その他

特になし。

附属明細書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産預金	30,000,000			30,000,000
	基本財産計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	後継者育成預金	10,615,045			10,615,045
	設備投資修繕資	42,314,813			42,314,813
	協会備品資金	2,532,000			2,532,000
	財政運営資金	23,330,388			23,330,388
	特定資産計	78,792,246	0	0	78,792,246

平成 30 年 5 月 23 日

監 査 報 告 書

一般財団法人清和文楽の里協会
理事長 坂本美喜雄 様

一般財団法人清和文楽の里協会

監 事 渡邊民雄 

監 事 澤村祐治 

私たち監事は、当協会の平成 29 年度（期間 平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日）の理事の職務の執行についての監査を行いましたので、一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する第 99 条第 1 項並びに一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 127 条第 2 項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に伴い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書の監査結果

- ① 計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ② 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。